



石巻市教育委員会 生涯学習課

「ふるさと子どもカレッジ」だより



令和8年9月28日 第4号

第4回活動 石巻・化石トラベラー ～太古の海をめぐる～

令和8年9月12日(土) 8:30～12:30

活動内容

天高く馬肥ゆる秋。ふるさと子どもカレッジ4回目の活動が石巻市博物館を会場に石巻・化石トラベラー～太古の海をめぐる～をスタートしました。

初めに研修室で、博物館の役割や学芸員の仕事について、学芸員の泉田さんと塚本さんからお話を伺いました。その後、海と陸の古生物の化石から、太古の世界をゲーム形式での説明を聞きました。アンモナイトの化石に触れたときには、歓声を上げて喜んでいました。その後、特別展で古生代・中生代・新生代それぞれの時代を生きた、海の新生物や恐竜の化石・復元模型を観察しながら、太古の世界の理解を深めていました。

また、「大河と海」をテーマとした歴史文化展示では、石巻市の先史・古代・中世・近世・近現代の5つのコーナーを見学し、それぞれの時代の石巻を象徴する資料に興味津々でした。石巻出身の木彫作家・高橋英吉の作品も鑑賞して、「海」を主題とする作品に圧倒されて、感動していました。

博物館の学芸員、泉田さん、塚本さんをはじめスタッフの多くの方々に心温まる歓迎と数々のご配慮をいただきました。心より感謝申し上げます。



活動記録

化石に触ったぞー!!





博物館の特別展(化石)・常設展(石巻の歴史)
を詳しく説明いただきました!!

参加者からの感想

- 本物の化石に触れる機会をたくさん設けてくださって「こんな生き物が海にいたんだ!」と改めて実感することができました。本物の化石に触れることなんてめったにないので、貴重な体験をさせていただきました。来てよかったです。
- ウタツサウルスなどの宮城県沿岸部で発掘されている化石がかなり多くびっくりした。まだまだ石巻について知らないことがあるなと思った。アンモナイトも宮城で発掘されていると知った。
- 心に残ったことは、石巻化石トラベラーです。本物の化石に触ったり、魚竜やアンモナイトについて学べたりして楽しかったです。生物のことだけでなく、絶滅のことや地層、ペルム紀、甲島についても学べて良い体験ができて楽しかったです。ウタツサウルスのことも深められてよかったです。また来たいと思いました。
- 今回のテーマの「太古の海」以外にも、常設の展示やクイズ、説明も楽しかったです。少しだけ、海の歴史に興味を持ちました。
- 昔の海の生き物や陸の生き物などのことを知ることができて、すごくよかったです。昔の生き物に興味を持つことができてよかったです。
- 海がなくなったら海洋生物がいなくなるので生き物の大切さを知りました。川村孫兵衛が川をつなげたのがすごいと思いました。ウタツサウルスの本物を見て、海に興味を持ちました。
- 石巻の海に「ウタツサウルス」という古代生物がいたことを初めて知り、びっくりしました。海だけではなく陸の古代生物もあったり、桃生の歴史があったりしてとてもよかった。アノマロカリスの別名がアノマノイドということを知りました。
- 大絶滅で、海の生き物が95%減ったことが分かった。本物に触ったりして楽しかった。石巻ですごく化石が取れていると分かった。とても楽しかった。

「ふるさと子どもカレッジ」とは…

ふるさと石巻市の自然・文化・歴史・産業を活かした体験活動を通して豊かな心を育み、ふるさとについて知り、ふるさとから学び、ふるさとを愛し、誇りに思う子どもの育成を目指します。